

令和6年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

消防局

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要求内容	査定額	査定理由
消防総務課	常備消防事務経費	7,513	消防局庁舎、消防車両、消防団詰所の適正配置調査委託	7,500	B
消防総務課	消防施設整備事業	119,607	各消防庁舎の老朽化に伴う施設整備、女子トイレの新規設置、及び北消防署への自家給油取扱所整備	78,420	D
消防課	消防施設整備事業	25,937	ポンプ格納庫敷地の整備	0	D
消防課	消防車両整備事業	249,300	救急自動車・消防ポンプ自動車等、消防活動に必要な車両及び消防団の軽四輪積載車の更新配備	194,000	D
消防課	小型動力ポンプ整備事業	12,250	長期の使用により性能が低下した消防団の小型動力ポンプの更新配備	11,000	B
消防課	防火水槽整備事業	164,506	水利不便地への耐震性貯水槽の設置	150,000	B
消防課	消火栓整備事業	10,264	火災発生時において消防活動に必要な水利を確保するための消火栓の新設及び維持補修整備	9,000	D
消防課	ポンプ格納庫整備事業	16,384	ポンプ格納庫の耐震診断に係る経費	0	E
救急課	消防活動経費(AED設置による安全・安心まちづくり推進事業)	8,451	市内コンビニへのAED設置に係る経費	0	E
指令課	指令設備整備事業	1,124,732	奈良市・生駒市消防指令センターの消防指令システム更新整備に係る経費	1,123,072	B

査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの

B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの

C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの

D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの

E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの

F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を令和5年度に前倒ししたもの